

富山県SDGs宣言



チューモク株式会社はSDGsの達成のため、以下について取り組むことを宣言します。

当社は1947年の創業以来、「木」とともに歩み続けてきました。
 木の伐出から製材・加工・プレカット、総合建設と川上から川下までの部門が存在し、そこで生じる間伐材や樹皮、端材、木くずは有機肥料「バーク堆肥」やチップ材へと再資源化するなど、木材を無駄にしない「循環型木材産業モデル」を掲げ、地域密着企業として日々活動しています。
 木材の利用を推進することで事業活動のみならず、豊かな地域づくりに向けて、当社の「循環型木材産業モデル」を基本にSDGs宣言をし、持続可能な社会の実現に向けて、取り組みを進めてまいります。

No.	取組目標及び主な取組み	SDGsゴール
1	<p>【目標】 循環型木材産業モデルを掲げ、資源の有効活用に取り組みます。</p> <p>【主な取組み】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・木材の製材・加工、プレカットの過程で出る端材のリサイクルから木材チップやバーク堆肥化など、木資源の循環利用を追求します。 ・山林の伐採から抜根、リサイクルまでを一貫とした環境に優しい工事に取り組みます。 ・自然のバーク（樹皮）を堆肥化し、肥料、土壌改良剤・緑化工事資材として、自然に還します。 	
2	<p>【目標】 地域材をはじめとした木材の幅広い利活用に取り組みます。</p> <p>【主な取組み】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域材の地産地消に取り組みます。 ・大規模建築物や大空間住宅などの木造化を広めます。 ・違法伐採防止のため、合法木材の利用に取り組みます。 	
3	<p>【目標】 人に優しい、環境に優しい家づくりに取り組みます。</p> <p>【主な取組み】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・環境に優しい（木材の炭素固定化）木造住宅の建築に取り組みます。 ・木材の自然素材にこだわり、温もりのある家、健康になる家に取り組みます。 ・高断熱でエネルギーを極力必要としないゼロエネルギー住宅に取り組みます。 	

2021年 9月 3日

企業・団体名 チューモク株式会社

代表者名 代表取締役社長 西村元秀